



# VMware Cloud を創る VMware Cloud Foundation

テーマ : 1  
パブリッククラウド上で何が出来る?

Yuki Kawamitsu (川満 雄樹)

Senior Cloud Infrastructure Architect | VMware K.K.

# 自己紹介



川満 雄樹 : Yuki Kawamitsu

Senior Cloud Infrastructure Architect

Cloud Infrastructure Architect Team | Broadcom

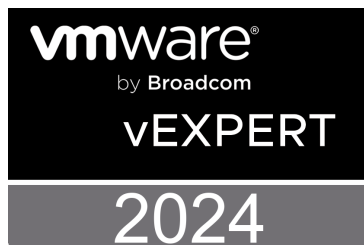
※ 日本法人は "VMware 株式会社"

VMware Cloud Foundation / vSphere / vSAN その他 VMware コアプラットフォーム製品のプリセールスを担当しながら、  
VMware コミュニティ関連も趣味で活動中、vExpert アワードは10年目



vExpert 2014 - 2024

<https://vexpert.vmware.com/directory/477>



## コミュニティアクティビティ

- [kwmt : Dell Community \(ストレージコミュニティ\)](#)
- [Kawaman : Broadcom Community \(Moderator / 日本語フォーラム\)](#)
- [Japan-VMUG : VMware User Group Japan](#)

## その他 情報発信

- [@yuki\\_kawamitsu : X \(旧 Twitter\)](#)
- [個人ブログ : https://kwmtlog.blogspot.com/](https://kwmtlog.blogspot.com/)



## コミュニティ活動

- kwmt : Dell Community (ストレージコミュニティ)
- kawaman : Broadcom Community (Moderator / 日本語フォーラム)
- @yuki\_kawamitsu

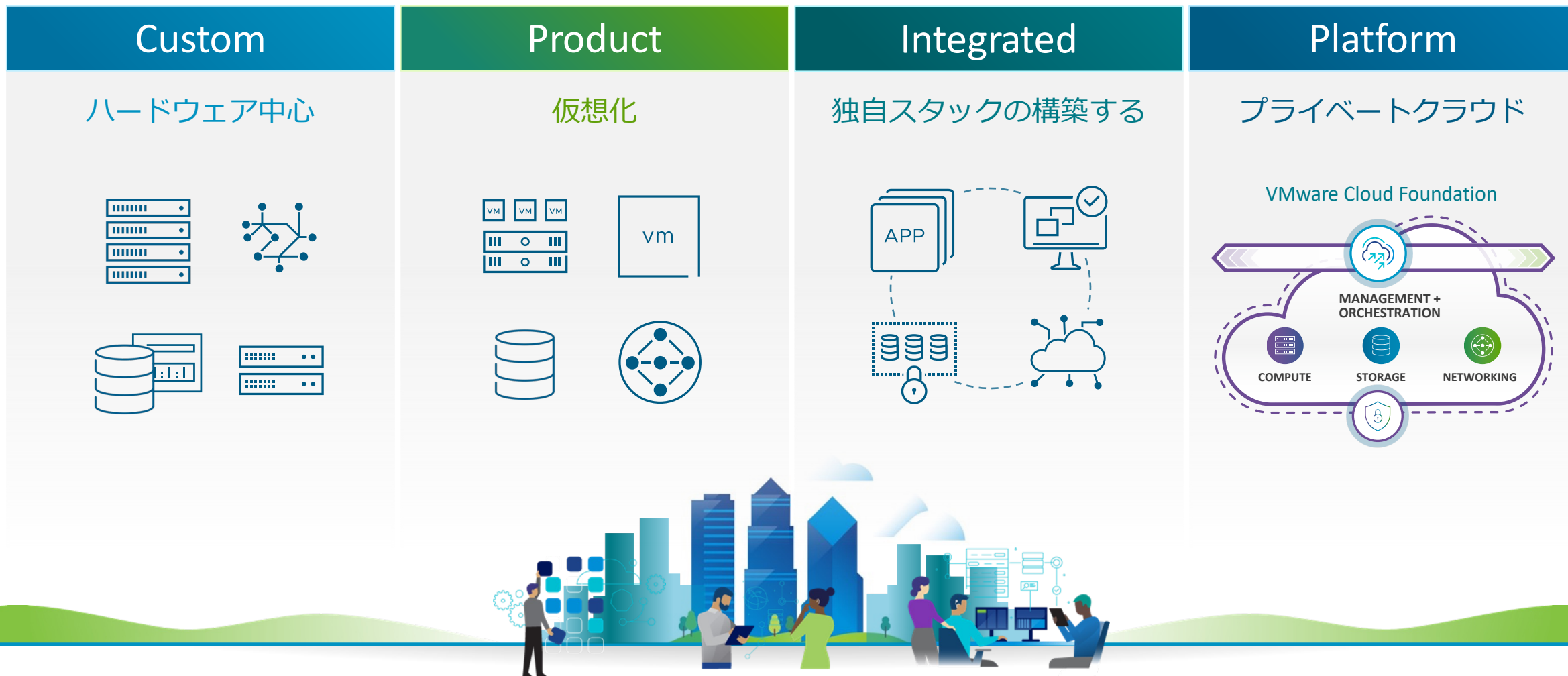
The screenshot shows the Broadcom website's 'Japanese - VMware Group' community page. The header includes navigation links for PRODUCTS, APPLICATIONS, SUPPORT, COMPANY, and HOW TO BUY. Below the header, there's a search bar and a user profile icon. The main content area features a 'What's New' section with a post titled 'VMware by Broadcom 日本語コミュニティへようこそ' (Welcome to the Japanese VMware Community by Broadcom). The post is by user 'kawaman' and contains instructions for posting in the community, including a list of required information like product name, version, and issue details. The page also has tabs for 'Community Home', 'Threads', 'Library', 'Blogs', 'Events', and 'Members'.

The screenshot shows the Dell Technologies 'ストレージコミュニティ' (Storage Community) page. The header includes navigation links for Dell Technologies, 製品 (Products), ソリューション (Solutions), サービス (Services), サポート (Support), and コミュニティ (Community). The main content area features a search bar and a 'Search the community' button. Below the search bar, there's a list of recent activities, including a post titled 'WD SSDの不具合のDellストレージ影響につきまして' (Regarding the Dell Storage impact of the WD SSD issue). The page also has a 'トップコントリビューター' (Top Contributor) section and a '新たな解決策' (New Solution) section. The right sidebar contains a list of recent posts with their respective titles and user avatars.

# 何が変わった？

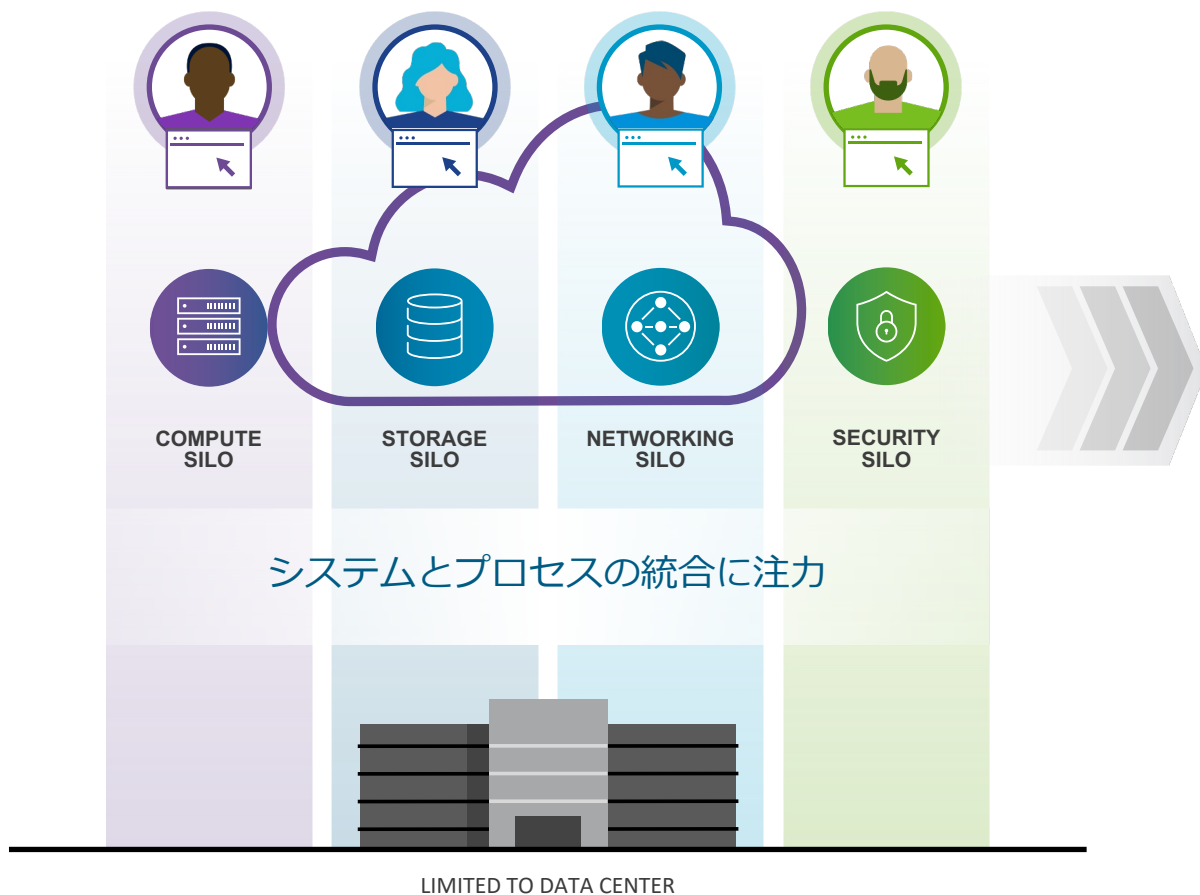
## VMware by Broadcom

# 持続可能なデータセンターへのインダストリアルライズ



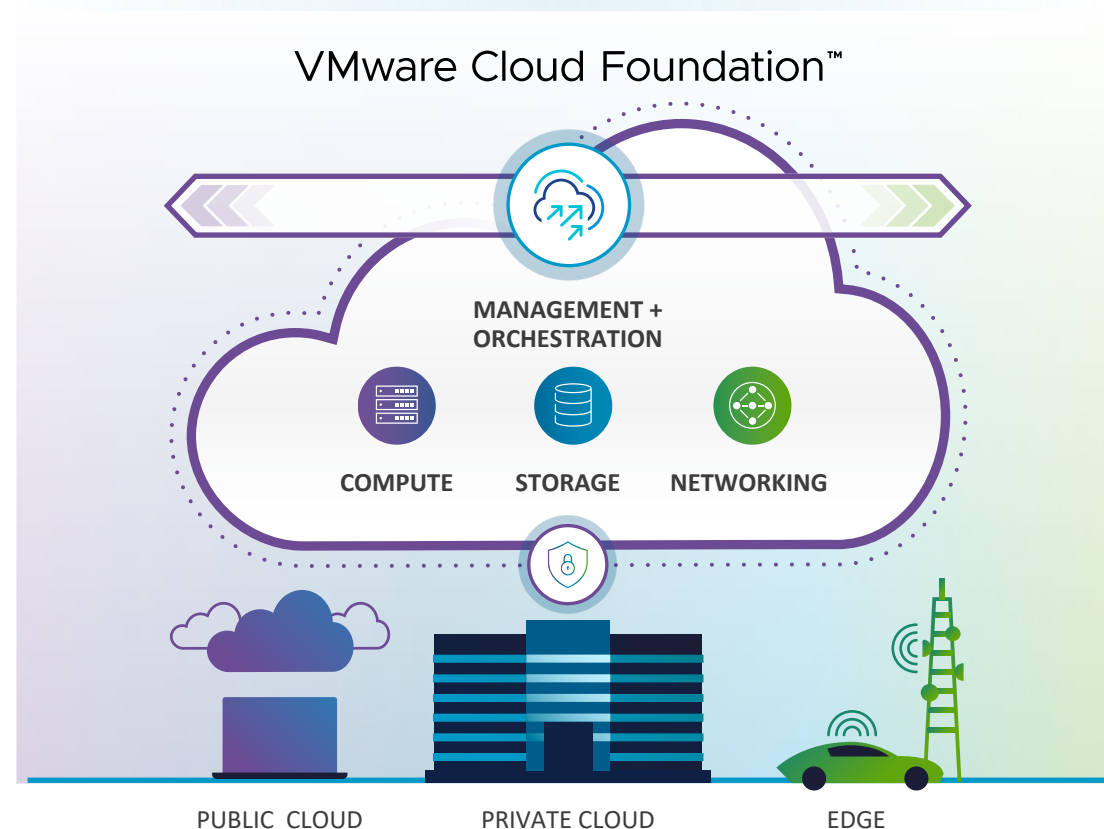
# "クラウドプラットフォーム"を"創る"ためのソフトウェア

## サイロなアーキテクチャ



## プラットフォームアーキテクチャ

提供することに焦点を当てた  
ビジネスおよび開発者サービス



# 開発体制の一元化 (VCF) による VCF コンポーネントの統合

VCF Division に開発を集約し、個別の製品ではなく VCF の機能としての開発を推進

製品機能の統合

アーキテクチャの標準化

開発リソースの集中

製品間ギャップの最適化

次の革新のための開発リソース  
の投入



VMware  
vSphere®



VMware  
vSAN™



VMware  
NSX®



VMware Aria  
Automation™



VMware Aria  
Operations™



VMware Cloud  
Foundation™

# クラウドプラットフォームの提供

Infrastructure Software  
Leadership

Technical Innovation

Partner Community



Focus

Execution

Investment

# クラウドプラットフォームの提供



Infrastructure Software  
Leadership

Technical Innovation

Partner Community



Focus

Execution

Investment



The background of the slide features a large, abstract shape with a blue-to-green gradient. The shape has rounded corners and a diagonal line running from the bottom-left towards the top-right. The VMware logo is centered within this shape.

vmware<sup>®</sup>  
by Broadcom

# VMware Cloud Foundation (VCF) とは？

オンプレミスIT基盤にもクラウド基盤にも  
"SDDC" で標準化された  
VMware Cloud のアーキテクチャを



# "レガシー"なインフラと"モダン"なインフラとは？

これからのシステム・アプリケーションを考えるとどちらが正解？

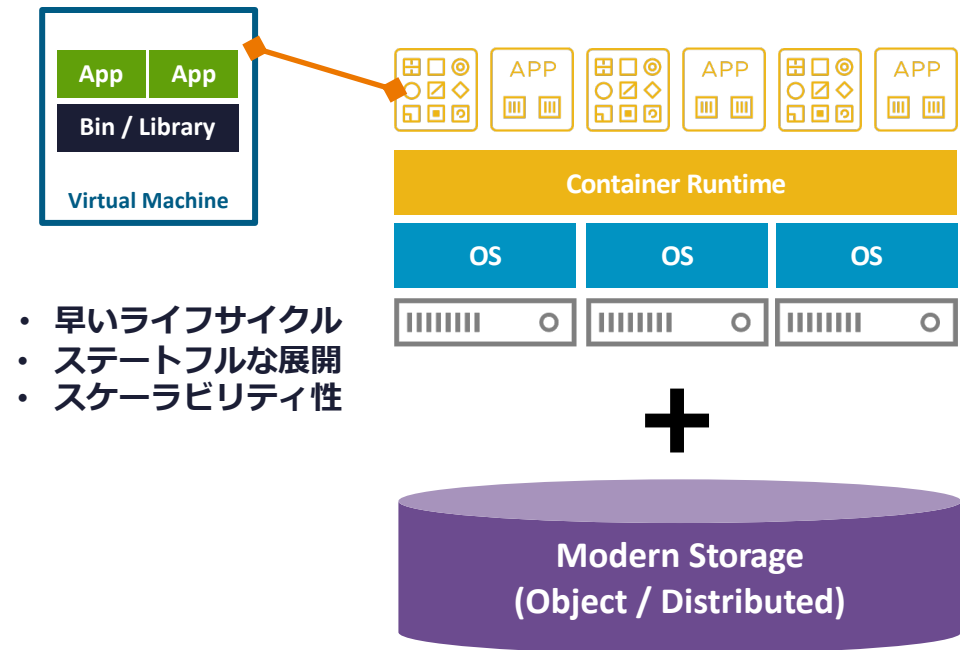
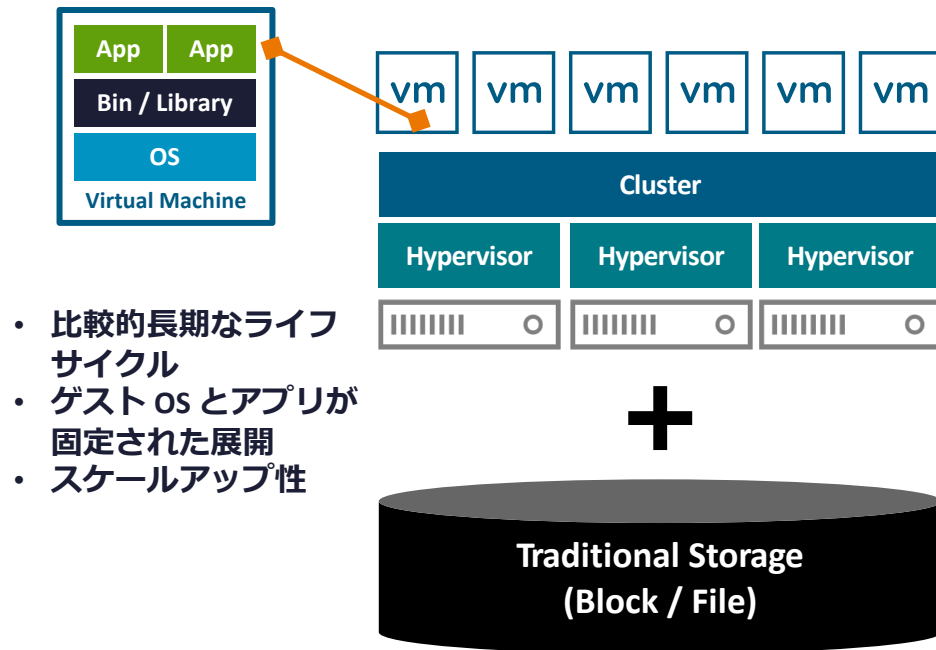
## Virtualization

VS

## Cloud Native ・ Container

仮想化は既に古くてレガシー？🤔

クラウドネイティブ・コンテナがモダン？🤔



# レガシー vs モダン ではなくアプリの実装による適材適所を検討

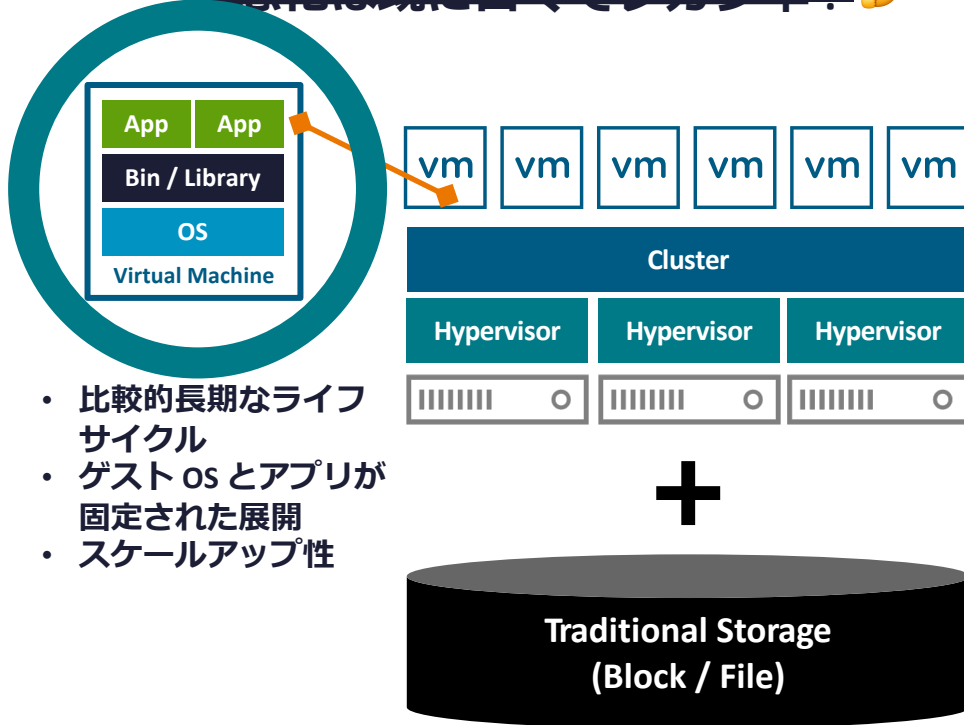
どちらも "モダン" な実装があり、必要な実装アーキテクチャの形の一つ

## Virtualization

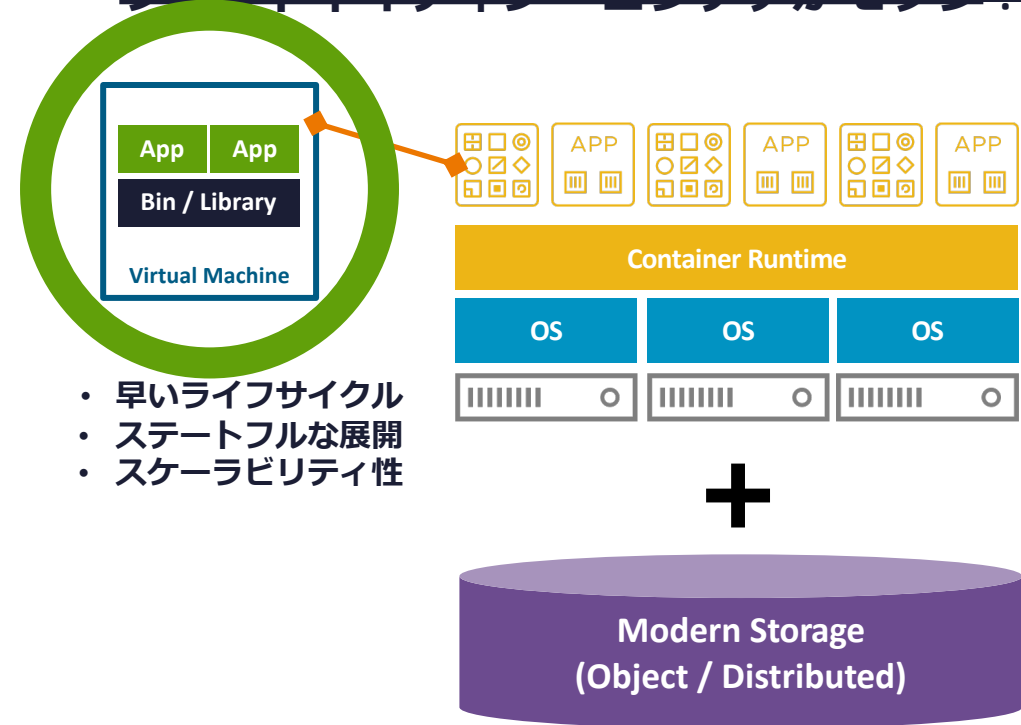


## Cloud Native ・ Container

~~仮想化は既に古くてレガシー?~~ 🤔



~~クラウドネイティブ・コンテナがモダン?~~ 🤔



# オンプレか？クラウドか？アプリケーション モダナイズ の選択肢

利用中の様々なシステム・アプリケーションをどのように開発・移行・配置するべきか？

個別最適化  
/ 現状維持



Retain

ビジネスにおける  
非競争領域

コスト・複雑性・  
レガシーな技術が課題

オンプレ脱却  
/ 運用最適化



Rehost/Migrate

移行コストの低さと  
運用負荷軽減

アプリ領域では  
クラウドメリットが低い

ワークロードの  
コンテナ化



Replatform

アプリ実行基盤の最適化  
(アプリの書き換えなし)

クラウドネイティブへの  
対応としては不完全

アプリモダナイズ  
(Cloud Native)



Refactor/Rebuild

クラウド利用が最適化され、  
俊敏性、将来性を実現

コスト/時間/労力  
vs.  
利点と実現可能性

自社アプリ廃止  
/ SaaSの利用



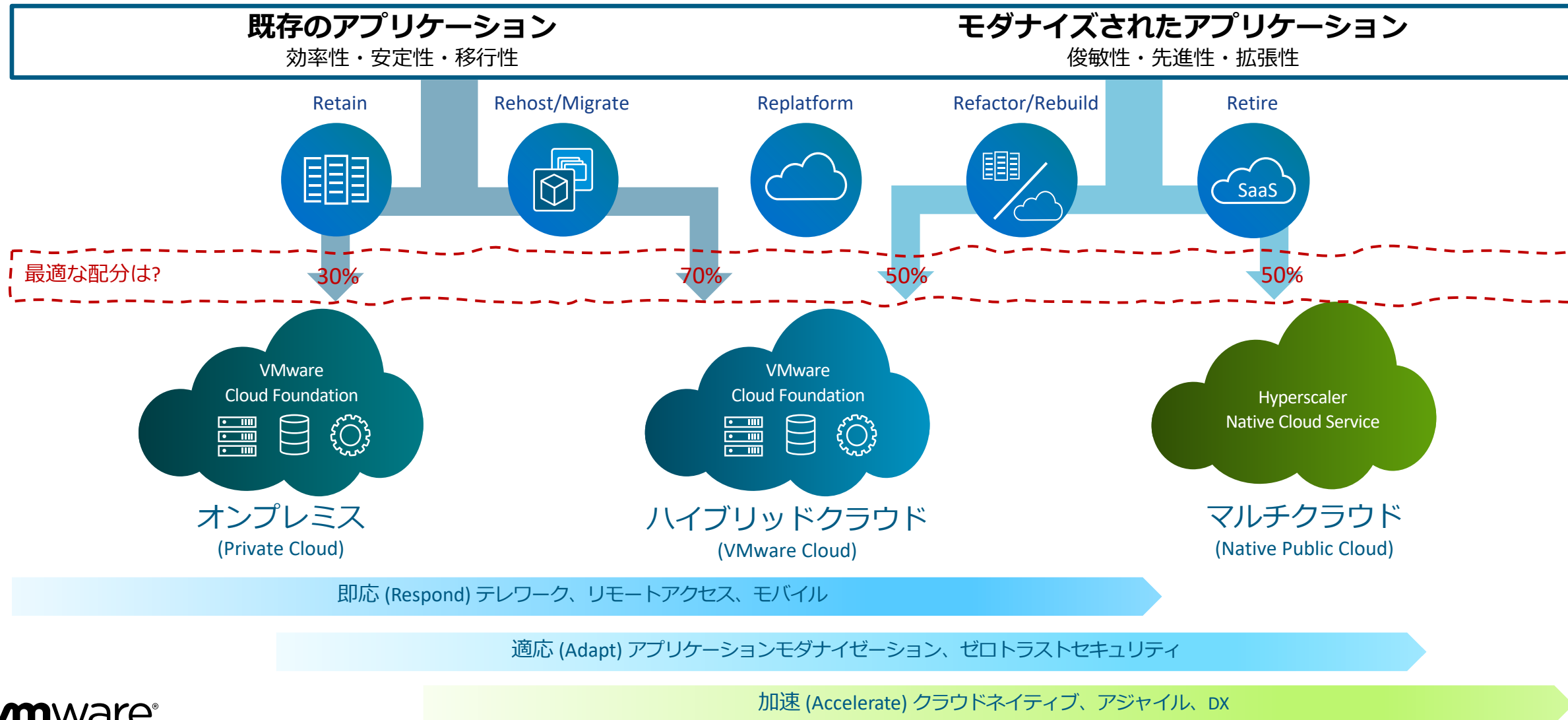
Retire

代替可能な  
ビジネスアプリケーション

アプリ利用の最適化

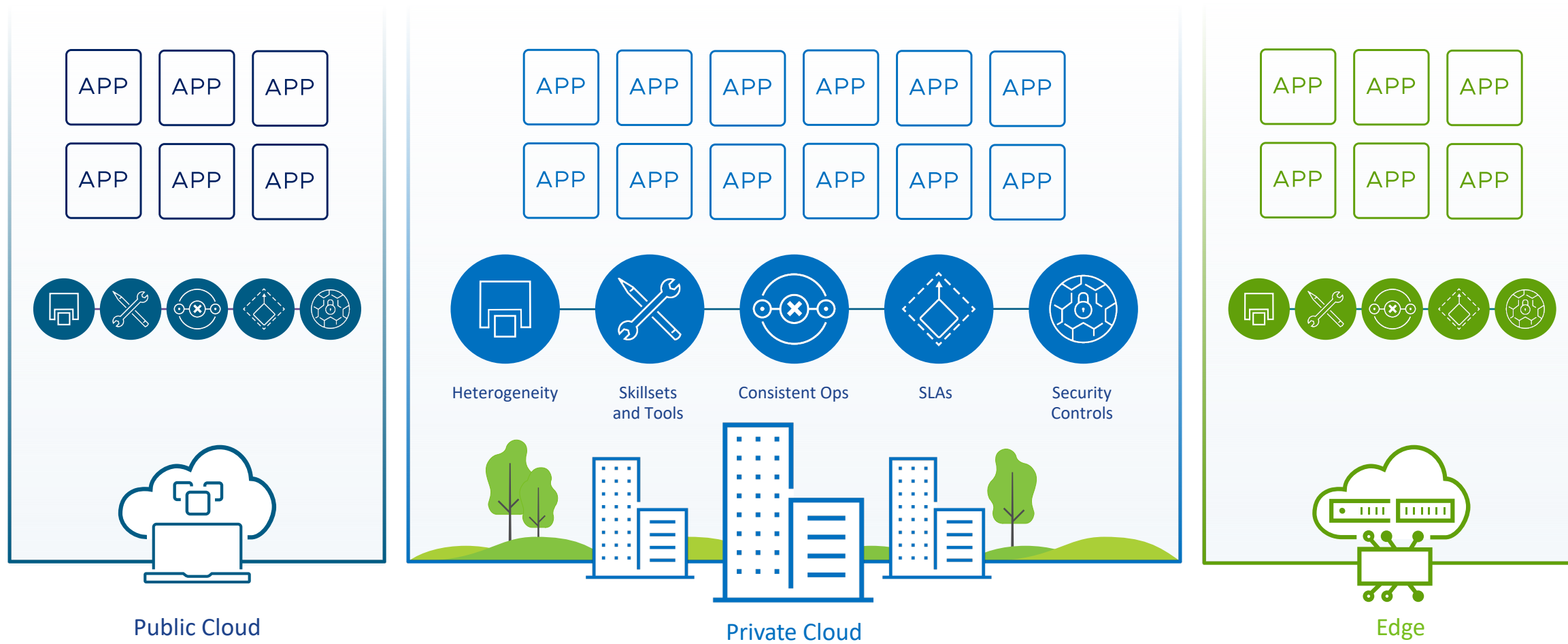
# オンプレか？クラウドか？アプリケーション モダナイズ の選択肢

利用中の様々なシステム・アプリケーションをどのように開発・移行・配置するべきか？



# The Challenge : あらゆる環境における一貫性の提供

## マルチクラウドの旅はオンプレミスから

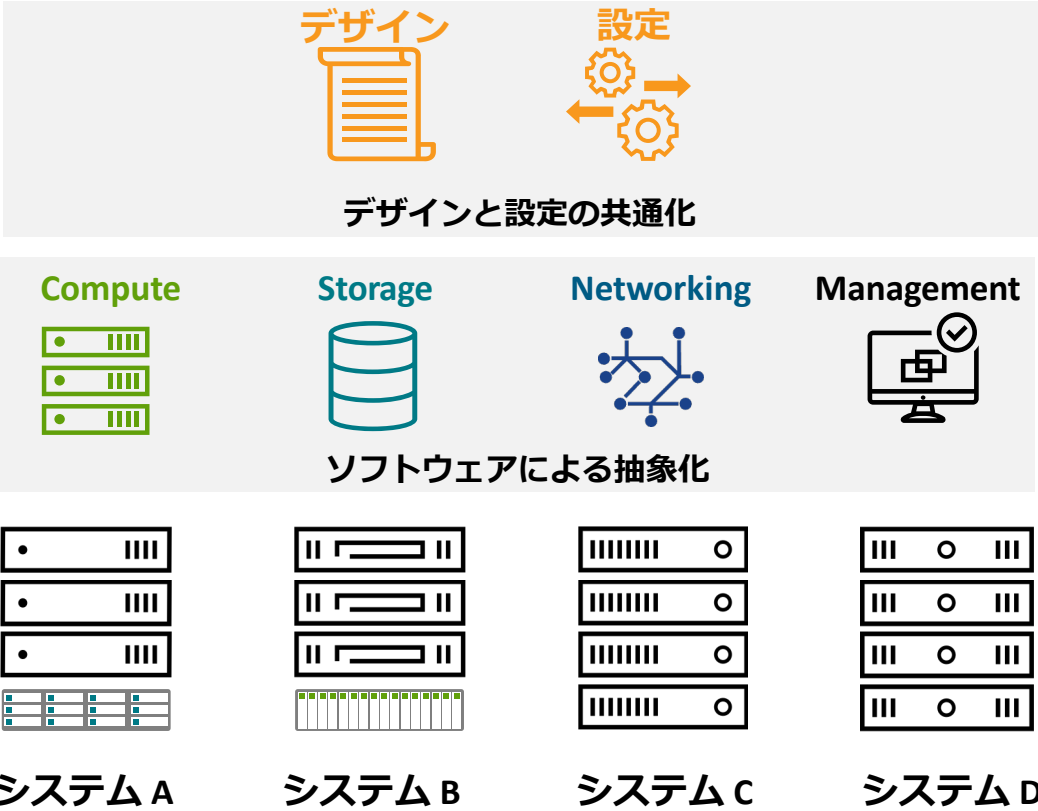


# Software-Defined Data Center で実現するインフラ運用改善

VMware Cloud はリソースと運用を標準化・共通化したベストプラクティスを提供

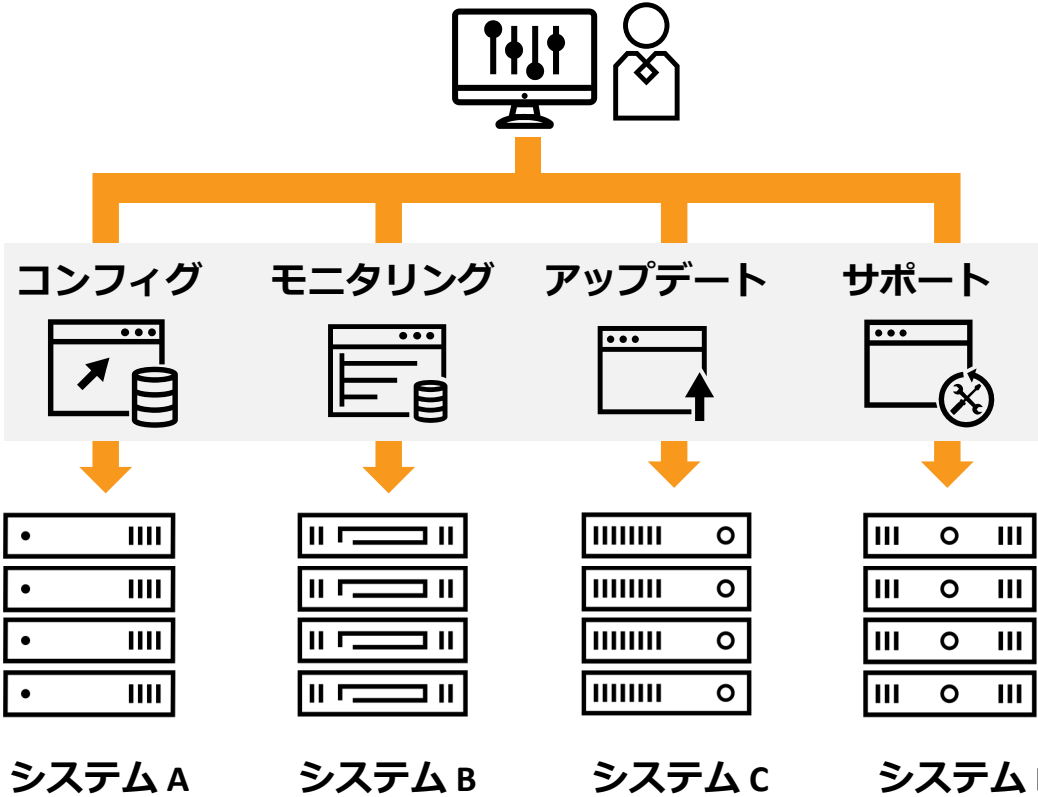
## 環境の標準化

リソースプール化 (ソフトウェアによる抽象化)



## タスクの自動化

集中管理と運用自動化 (ソフトウェアによる制御)



# マルチクラウドプラットフォームとしての VMware Cloud Foundation

VCF による抽象化によるどのクラウドにもロックインされない 選択肢 と 柔軟性 を提供

Add-on による様々なワークロードへの適用



Application Networking  
and Security



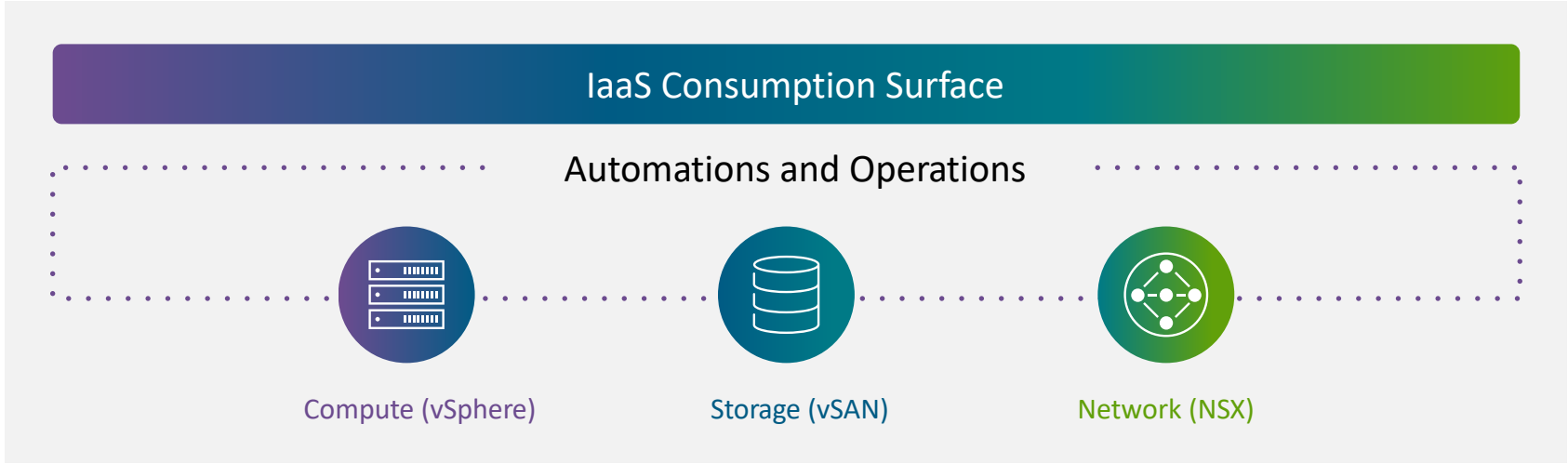
Advanced  
Tanzu Services



Ransomware and  
Disaster Recovery



Private  
AI Services



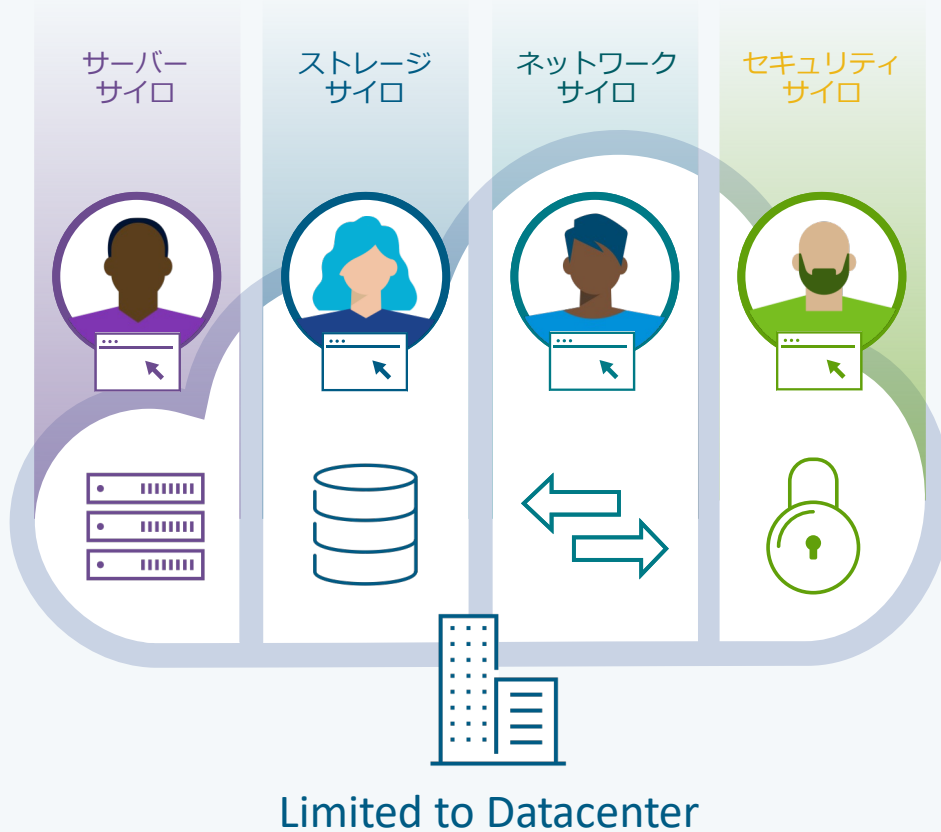
ユーザー管  
理のソフトウェア

インフラ提供者管理  
のソフトウェア

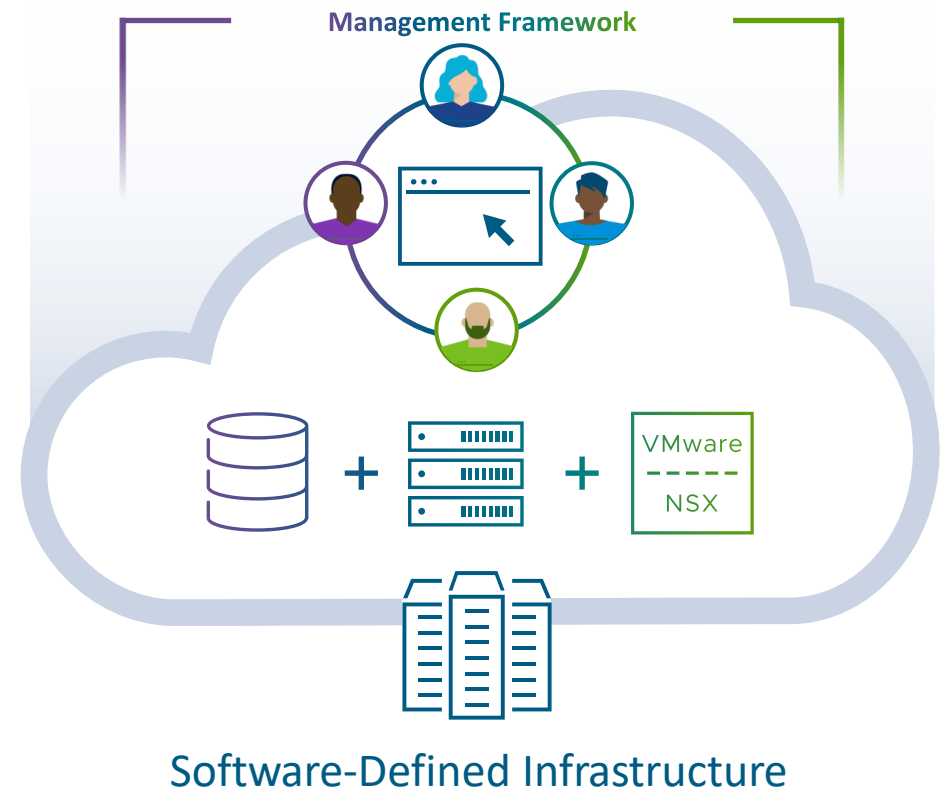
# クラウドライクな運用手法の採用 = 運用プロセスの変更

## インフラチーム全体を巻き込んだモダナイゼーション

### 従来のデータセンター基盤

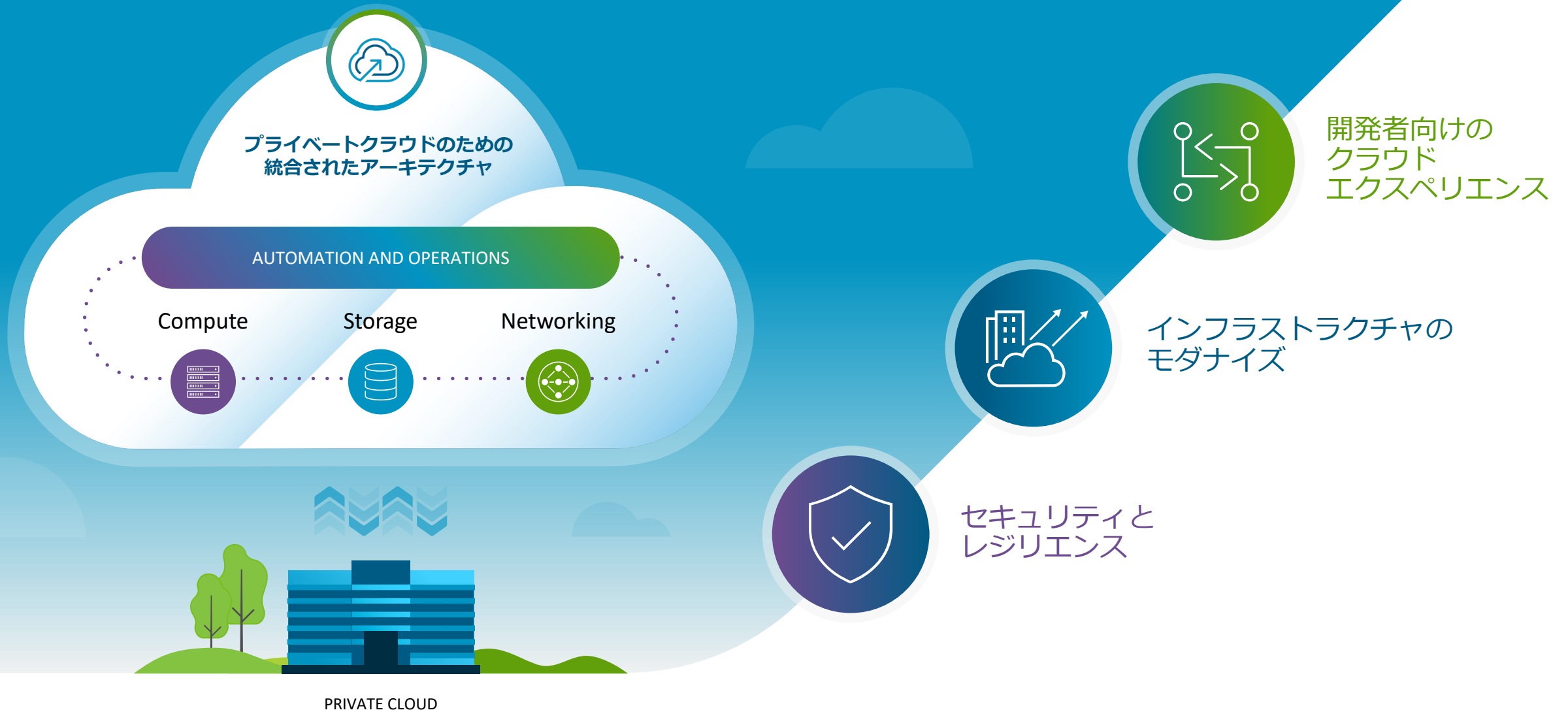


### VMware Cloud



# VMware Cloud Foundation アーキテクチャ

## "標準化" と "自動化" による Cloud Smart へのアプローチ



# Anywhere VMware Cloud を 実現する VCF

VMware はパブリッククラウド上で何ができる?



ハイパースケーリング



柔軟な  
消費モデル



ビルトインされた  
耐久性・強靱性  
(レジリエンス)



どこからでもアクセス可能



## パブリック クラウド の強み



最小限の  
メンテナンス



開発者への俊敏性  
(アジリティ) を提供





# プライベートクラウド フルスタックの強み



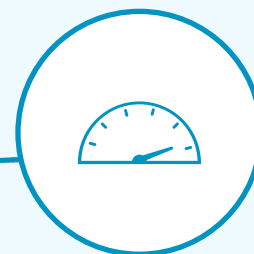
データ  
プライバシー



データ  
セキュリティ



データ 主権



高パフォーマンス



低レイテンシー



予測可能なコスト

# あなた自身がクラウドプロバイダーになるための ソフトウェアプラットフォーム



VMware Cloud Foundation™

## 規模に応じたクラウド運用モデル

オンプレミスでクラウドを利用するスタッフを増やすことなく、インフラを拡張できるクラウドの俊敏性

## セキュリティで開発者のイノベーションを加速

開発者の敏捷性を高めるVM/コンテナをデプロイする統合セルフサービス・インフラ・プラットフォーム

## エンタープライズグレードの耐障害性

ノンストップ・オペレーションのための耐障害性、スケーリング、クラスタリングを内蔵した堅牢なプラットフォーム



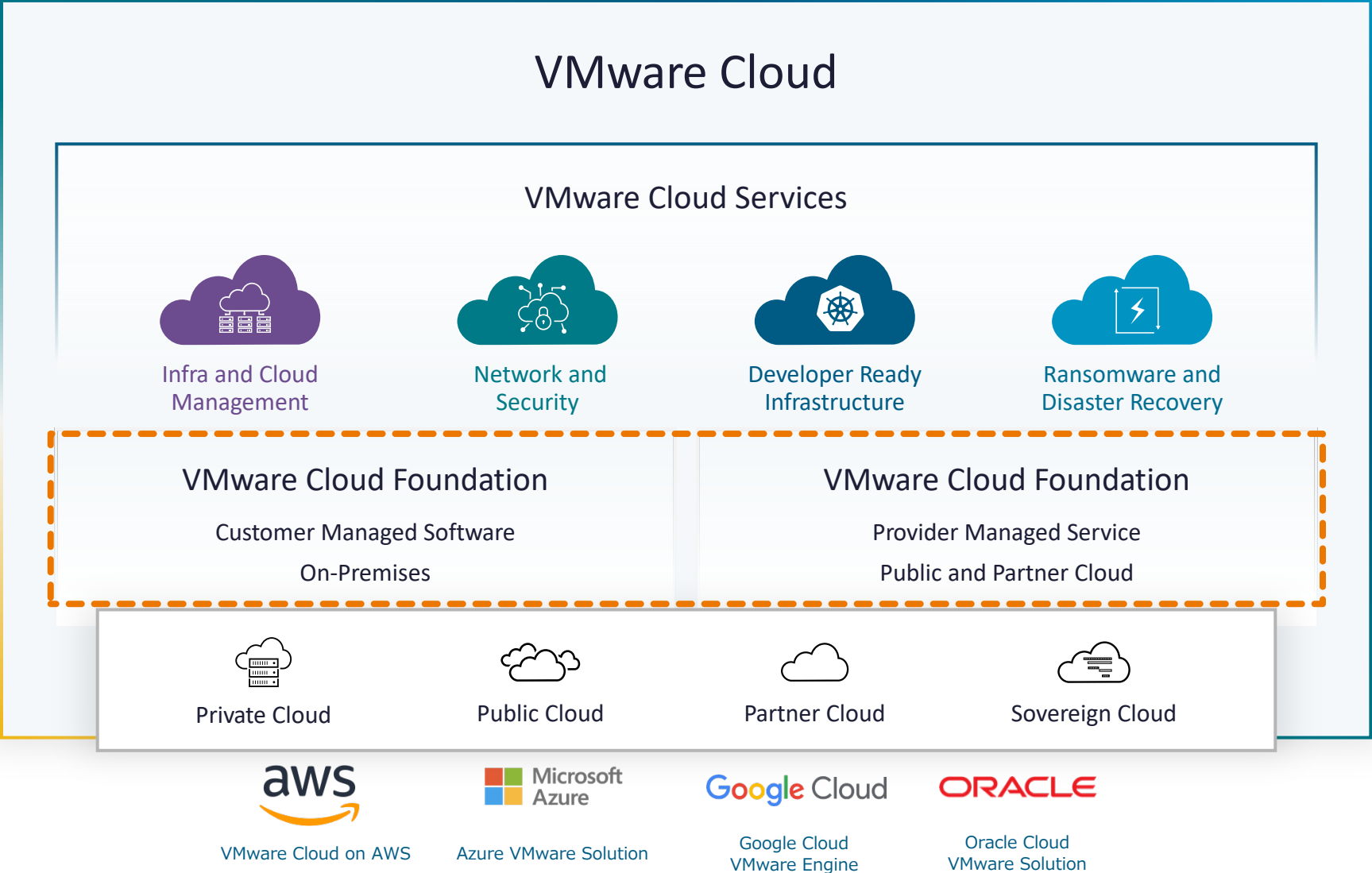
PARTNER CLOUD

PRIVATE CLOUD

EDGE

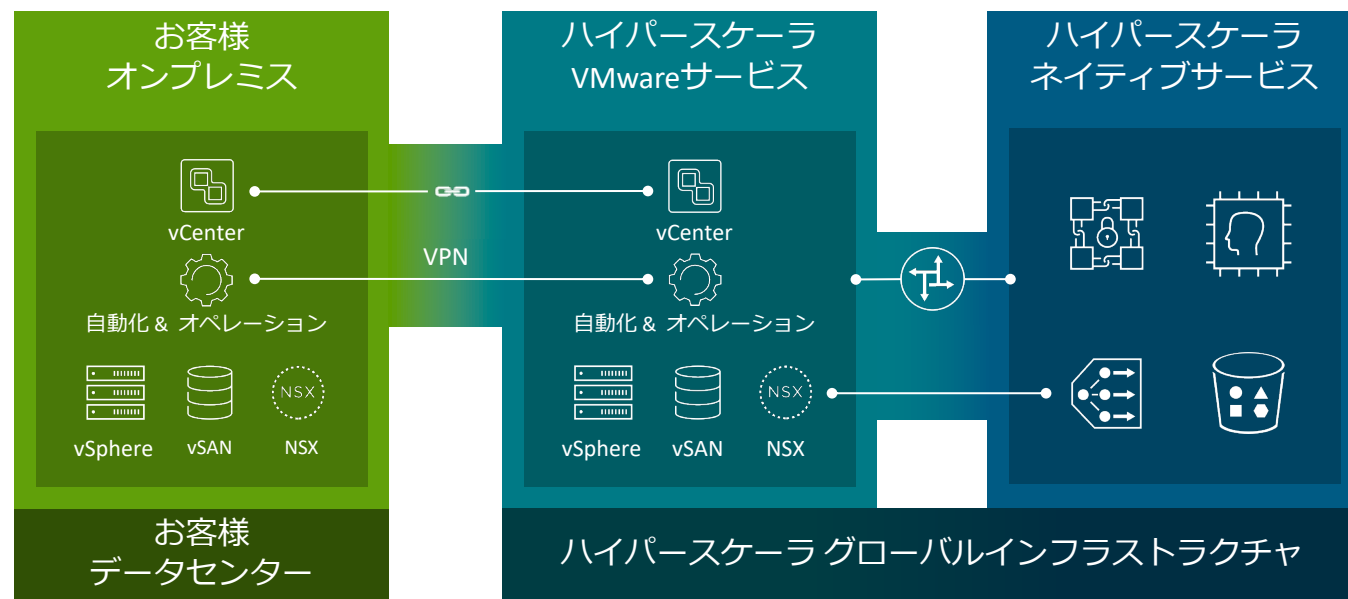
# マルチクラウドのインフラプラットフォームとしての VMware Cloud

VCF による抽象化により、どのクラウドにもロックインされない 選択肢 と 柔軟性 を提供



# VMware Cloud はクラウドの価値創出プロセスを加速

VMware の豊富なエンタープライズ機能を、主要なパブリッククラウドでネイティブサービスとして提供



VMware Cloud on AWS



Azure VMware Solution



Google Cloud  
VMware Engine



Oracle Cloud  
VMware Solution

## サービスハイライト

- ・ ハイパースケールのベアメタル上で稼働する VMware Cloud
- ・ オンデマンドの容量と柔軟な消費
- ・ オンプレミス SDDC との完全な運用の整合性
- ・ シームレスなワークロードのポータビリティ
- ・ コンテナや VM のサポート
- ・ ネイティブサービスへの直接アクセス
- ・ グローバルなハイパースケールのフットプリント、リーチ、可用性

マルチクラウドを横断する共通化された設計で VMware Cloud を拡張



？

結局 VMware の仮想化ソリューションは  
レガシーなのか、モダンなのか？

# "VMware Cloud" と "VMware Cloud Foundation" が提供する価値

レガシイかモダンかではなくロックインのない適材適所の "手段" としてインフラをモダナイズ



あらゆる場所で  
利用可能

高い移行性  
アプリケーションの再設計  
再構築が不要



特定事業者への  
過度な依存を排除

既存の人材、ノウハウを  
最大限活用できる  
一貫した運用性



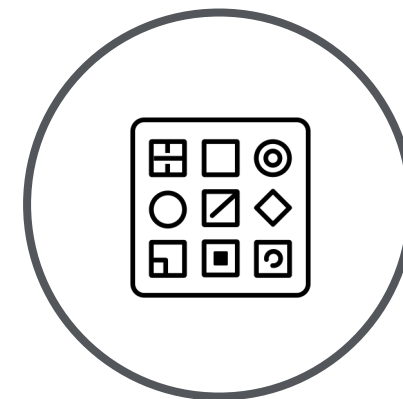
人材の活用

vSphere スキルの活用  
クラウド ロックインを  
避けるワークロードの  
可搬性



運用効率

インフラのライフサイクル  
管理/ハードウェア障害  
対応からの開放



アプリケーション  
の高度化

ネイティブサービス活用によるアプリケーションの  
高度化を加速



# Thank You